

飯豊山系砂防事務所から伊豆大島へTEC-FORCE 2名を派遣

【概要】

平成25年10月22日に北陸地方整備局飯豊山系砂防事務所は、台風26号で被災した東京都大島町(伊豆大島)へ2名を派遣しました。

本派遣は10月18日の第1陣に続き、第2陣として現地にて被災状況調査を行うために派遣されたものです。

北陸地方整備局では、北陸地方整備局及び各事務所からTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)を現在までに第3陣を派遣し、その人数は総勢50人となっています。



出発を前に鈴木事務所長からの激励

【伊豆大島活動状況】

第2陣第3班として10月22日から29日までの間を、北陸地方整備局企画部の2名を加えた4名編成で伊豆大島の元町地区及び泉津地区にて活動を行いました。

主な活動内容は以下のとおりです。

- 台風27号出水に伴い台風通過後の土石流危険溪流(泉津沢)及び急傾斜地危険箇所(泉津地区)1箇所における現地状況調査
- 元町地区及び泉津地区で、二次災害のおそれのある土石流危険溪流への土石流検知センサーについて東京都と検討及び設置

調査結果は、大島町の避難勧告の解除判断に活かされると共に、今後の東京都の対策工事等にも活かされることとなります。

- 帰還後は、所内にてTEC-FORCE活動について現地での課題及び反省点等が報告され、今後派遣された場合の伝承も行われています。



泉津沢での現地状況調査



土石流検知センサー設置状況



現地調査状況